２０２３年度 鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門
「表層透気試験のコンクリート構造物への適用に関するミニシンポジウム」

主　催：（一社）日本非破壊検査協会 ＲＣ構造物の非破壊試験部門
後　援：（公社）日本コンクリート工学会，（一社）セメント協会

（一社）日本非破壊検査協会は，国内でも汎用的に用いられるようになってきたコンクリートの表層透気試験に関する規格 NDIS 3436 を 2020 年 8 月に制定しました。その後，同規格の実務への適用の拡大を図るにあたり「コンクリート部材の表層透気性評価のためのガイドライン」を発行する運びとなりました。これを踏まえ，同ガイドラインの内容紹介とともに，コンクリート構造物の施工・維持管理に携わる技術者の方々からのご意見をいただきたく，ミニシンポジウムを開催することといたしました。透気試験に関心のある皆様に十分魅力的，かつ充実した講演内容と自負していますので，是非ご参加いただけますようご案内申し上げます。

なお，このミニシンポジウムにおいて，講演中のカメラやスマートフォン等による撮影は原則禁止としております。撮影される場合は，事前に発表者，ならびに主催者に許可を得てください。

日　時：（東京会場）２０２３年１２月１１日(月)　１３時３０分 ～ １７時００分
　　（大阪会場）２０２４年　1月２３日(火)　１３時３０分 ～ １７時００分
会場：　（東京会場）東京理科大学 森戸記念館　第 1 フォーラム（東京都新宿区神楽坂4-2-2）
　　（大阪会場）建設交流館　8階グリーンホール（大阪市西区立売堀2-1-2）
参加費：

鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門登録団体会員	3,000円（ガイドライン一冊含む）
鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門登録個人会員	
登壇者・座長・学生	
上記以外の方	5,000円（ガイドライン一冊含む）
執筆者	無料

定員：　（東京会場）　会場　80名　（Zoomによるオンライン配信も実施致します。）
　　（大阪会場）　会場　100名
参加申込締切日：　２０２３年１１月３０日　(木)
申込方法：　協会ホームページ(https://sciences.jsndi.jp/rebar/)からお申し込み下さい。
問い合わせ先：　（一社）日本非破壊検査協会 学術課　三上
　　TEL (03)5609-4015, FAX (03)5609-4061, E-mail：mikami@jsndi.or.jp

プログラム：

開会挨拶		
鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門　主査	今本啓一（東京理科大学）	13:30～13:35
司会：（東京会場）佐藤大輔（コンステック）		
（大阪会場）山﨑順二（淺沼組）		
・規格紹介		
ダブルチャンバー法	田中章夫（日本工業大学）	13:35～13:45
シングルチャンバー法	野中　英（熊谷組）	13:45～13:55
ドリル削孔法	下澤和幸（日本建築総合試験所）	13:55～14:05
校正器	田中章夫（前掲）	14:05～14:15
・ガイドライン内容紹介		
透気試験における留意点	加藤　猛（淺沼組）	14:15～14:45
透気試験の実用例	野中　英（前略）	14:45～14:55
その他の試験方法	渡辺　健（徳島大学）	14:55～15:05
・質疑応答		15:05～15:25
（休 憩）		15:25～15:40
【特別講演】		15:40～16:25
（東京会場）		
「表面吸水試験・表層透気試験も活用したコンクリート構造物の品質確保・品質向上・ひび割れ抑制」	細田暁（横浜国立大学）	
（大阪会場）		
「コンクリート中の電磁的作用に着目した非破壊試験方法に関する話題」	鎌田敏郎（大阪大学）	
・質疑応答		16:25～16:35
・表層透気試験、ガイドライン等に関する意見交換		16:35～16:55
閉会挨拶	下澤和幸（前掲）	16:55～17:00